

JAF 競技エアロビック・採点規則 2009-2012

確認内容 (2010年10月27日)

JAF 審判委員会

「グループ D」のエレメントである「D182 Vertical Split」や、「D114 1/1turn to Vertical Split」、「D115 1 1/2turn to Vertical Split」、「D116 2/1turn to Vertical Split」、「D186 Illusion to Vertical Split」、「D197 Free Illusion to Vertical Split」、「D207 Double Illusion to Vertical Split」、「D218 Free Double Illusion to Vertical Split」などの「Vertical Split」を含むエレメントを実施する際に、バーティカル・スプリット・ポジションで軸足が床から離れてしまった場合の審判員の評価方法は、難度審判員の評価が「0.0」になり、技術審判員の技術減点が「0.5点」になります。

また、もし軸足が床から離れてしまった時にコントロールが不能となり、明らかに禁止動作（JAF 競技エアロビック・採点規則・2009-2012 P16 第 6 章 禁止動作と規律違反 6.1 禁止動作）の項目のいずれかに該当する動作となってしまう場合には、主任審判員が禁止動作として減点をする場合もあります。

「JAF 競技エアロビック・採点規則 2009-2012」の中での文章上の訂正は一切ありません。あくまでも確認の内容です。